

平成29年度
流域水循環計画に基づく
施策の実施状況
〈北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域〉

平成31年2月

宮 城 県

— 目 次 —

I 流域水循環計画	1
II 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況	4
1 概要	4
(1) 清らかな流れ	4
(2) 豊かな流れ	4
(3) 安全な流れ	4
(4) 豊かな生態系	4
2 要素ごとの実施状況	4
(1) 清らかな流れ	4
(2) 豊かな流れ	15
(3) 安全な流れ	18
(4) 豊かな生態系	18
3 水道水源特定保全地域の指定	24
4 流域水循環計画推進会議の開催	25
5 管理指標による状況評価	26
(1) 北上川流域	26
(2) 鳴瀬川流域	27
(3) 名取川流域	28
6 鳴瀬川水循環計画(第1期)の成果	28

< III 資料編 >


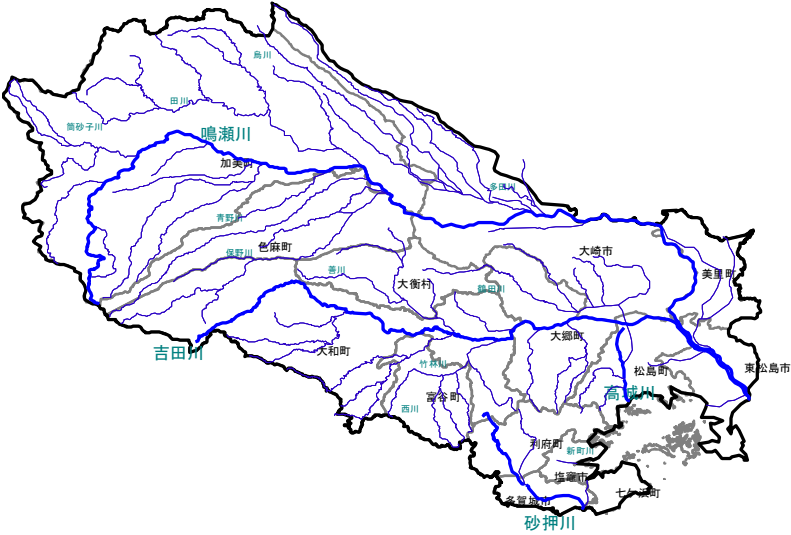
関係団体等の取組報告事例

I 流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例（平成16年宮城県条例第42号）」第12条により策定されるもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

計画の推進に当たって、県内を5つの流域に分け、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域ごとの水循環計画を定めており、鳴瀬川流域水循環計画が平成21年3月に、北上川流域水循環計画及び名取川水循環計画が平成23年1月に策定されている。

それぞれの対象区域は、下図に示すとおりである。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">北上川流域</p>		<p>【対象区域】 石巻市(一部), 登米市, 栗原市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 涌谷町, 美里町(一部)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">鳴瀬川流域</p>		<p>【対象区域】 塩竈市, 多賀城市, 東松島市(一部), 大崎市(一部), 富谷市, 松島町, 七ヶ浜町, 利府町, 大和町, 大郷町, 大衡村, 色麻町, 加美町, 美里町(一部)</p>



【対象区域】
仙台市，名取市，川崎町

図 I - 1 計画対象区域(北上川流域，鳴瀬川流域，名取川流域)

流域水循環計画は、健全な水循環の保全を目指し、県民、事業者、行政等がそれぞれ公平な役割分担のもとに、自主的かつ積極的に取り組むための基本的な方向性を示した「宮城県水循環保全基本計画」をもとに策定されている。

この流域水循環計画の中では、それぞれの流域で以下の課題と対応が示されている。

表 I 基本計画における流域の課題と対応

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
北上川流域	清らかな流れ ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水域の水質改善及び河川水質の維持	<ul style="list-style-type: none"> ○ラムサール条約登録湿地、石巻湾等の水質調査等 <ul style="list-style-type: none"> ・伊豆沼・内沼自然再生事業、水質改善導水試験調査 ・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査 ○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 ○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎの環境にやさしい農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 ・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 ・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 ○家畜排せつ物の利用の促進を図るための宮城県計画に基づく家畜排せつ物の利用の促進 ○スマイルサポーターにより美化活動などの推進 ○伊豆沼・内沼自然再生事業
	豊かな流れ 渇水時における節水や水利用の調整 ダム上流域等の水源林の整備、保全	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○渇水情報連絡会等での情報の共有 ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進
	安全な流れ 災害時の流木対策や森林整備による災害未然防止 洪水時の防災体制の強化 河川整備による洪水被害の防止、軽減 豊かな水田環境の保全と農業用ため池の保全管理	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全 ○地域防災力の強化 ○河川情報システムによる情報提供 ○河川整備計画に基づく河川改修の実施 ○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動
	豊かな生態系 ラムサール条約登録湿地及び河川・水路等の生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ○伊豆沼・内沼自然再生事業 ○蕪栗沼遊水池環境保全事業 ○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進 (みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版)) ○河川の生態系保全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・多自然川づくりの実施 ・在来個体群の保全 ○農地・水・環境保全向上対策等に基づく地域の水環境保全活動 ○水環境保全の普及啓発、水生生物調査 ○水生生物の保全に係る環境基準の類型指定

基本計画における流域の課題		課題に対する対応
鳴瀬川流域	清らかな流れ 漆沢ダム、松島湾等の水域の水質改善	<ul style="list-style-type: none"> ○漆沢ダム等の現地調査等に基づく水質汚濁メカニズムの解明 <ul style="list-style-type: none"> ・異臭味や藻類の異常発生対策のための取水位置の改善 ・貯水循環装置による表層水と底層水の混合 等 ○松島湾水質浄化対策事業に基づく流入負荷量の削減等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・下水道・浄化槽等整備の着実な推進 ・下水道の高度処理の推進 ・環境保全型農業の推進 ・高城川・貞山運河・東名運河の浚渫 ・水質・底質等のモニタリング調査の実施 等
	豊かな流れ 水の効率的な使用及び適正な利水 農業用水の適切な使用	<ul style="list-style-type: none"> ○水道事業者等により節水の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌などによる住民への節水の呼びかけ ・漏水情報連絡会による漏水時の低水管理及び円滑な水利用等の漏水調整 ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・水道やシャワーの蛇口をこまめに止める ・節水コマや水洗トイレ用疑似音発生器の導入 ・雨水や工場排水の散水、洗車等への利用 ○鳴瀬川水系河川整備計画等に基づくダム整備 <ul style="list-style-type: none"> ・筒砂子ダム、田川ダム、二ツ石ダムの計画的な整備 ○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく農業利水施設の持続的な機能の発揮 <ul style="list-style-type: none"> ・農業利水施設について点検整備等の実施体制整備 ・適切な機能診断と予防保全対策 等 ○みやぎ食と農の県民条例基本計画に基づく環境保全型農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・浅水代かきや農業用水の反復利用の普及支援 等
	豊かな生態系 植物群落の保全	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎ森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全等の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・多様性に富む健全な森林の整備 ・松くい虫対策等森林の保護 ・保安林の適正な管理と整備 ○宮城県自然環境保全基本方針に基づく自然環境保全施策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立自然公園等における行動規制 ・森林公園の整備・管理 ・身近なみどり空間の保全の創出 ・森林無秩序な開発の防止
名取川流域	清らかな流れ 釜房ダム、仙台湾等の閉鎖性水域及び都市部河川の水質改善・維持	<ul style="list-style-type: none"> ○釜房ダム、仙台湾等の水質調査等 <ul style="list-style-type: none"> ・閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査 ・公共用水域水質測定計画に基づく水質測定調査 ○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策 ○生活排水処理基本構想に基づく汚水処理人口普及率の向上 ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の水環境保全活動 ○みやぎの環境にやさしい農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・みやぎの環境に優しい農産物認証・表示制度の運用 ・持続性の高い農業生産方式(エコファーマー)の推進 ・みやぎの有機農業推進計画に基づく有機農業の推進 ○スマイルサポーターにより美化活動などの推進 ○みやぎの森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
	豊かな流れ 漏水時における節水や水利用の調整 ダム上流域等の水源林の整備、保全	<ul style="list-style-type: none"> ○みやぎe行動(eco do!)宣言に基づく節水及び環境保全行動の実践 ○漏水情報連絡会等での情報の共有 ○導水等による河川流量の確保 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎの森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
	安全な流れ 洪水時の防災体制の強化 河川整備による洪水被害の防止、軽減 豊かな水田環境の保全と農業用ため池の保全管理 海岸林の整備による自然災害の防止軽減	<ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップ活用による地域防災力の強化 ○河川情報システムによる情報提供 ○河川整備計画に基づく河川改修の実施 ○農業用水水源地域保全対策事業による水源林保全の普及促進 ○みやぎの森林・林業の将来ビジョンに基づく森林整備・保全
	豊かな生態系 干潟や海岸、市街地近郊の河川・水路等の 生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ○蒲生干潟自然再生事業 ○河川の生態系保全対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・多自然川づくりの実施 ・魚道等における遡上降下環境の改善 ○みやぎ農業農村整備基本計画に基づく環境との調和に配慮した整備の推進 <みやぎ農業農村整備基本計画(改訂版)> ○農地・水・環境保全向上対策に基づく地域の生態系保全活動 ○水環境保全の普及啓発、水生生物調査 ○水生生物に係る環境基準の類型指定

Ⅱ 健全な水循環の確保に関する取組の実施状況

1 概要

(1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査，水生生物調査，下水道整備事業及び活動団体や市町村による美化活動が実施された。

(2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し，豊かな水量を確保するために保安林の整備等が実施された。

(3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき，災害復旧事業，河川改修事業，ダム建設事業を継続的に実施している。

(4) 豊かな生態系

山間部では植樹事業や森林整備事業等を実施し，河川などの水域では，身近な生き物調査の実施や在来種の保護等，生態系の保全に努めた。

2 要素ごとの実施状況

(1) 清らかな流れ

平成29年度の公共用水域水質測定結果によると，BODについては鳴瀬川流域及び名取川流域内の類型指定された全ての河川において環境基準を達成していたが，北上川流域については16地点中1地点のみ達成できなかった。

CODについては，3流域内の類型指定された湖沼のうち，全ての地点で環境基準を達成できなかった。また，海域については，北上川流域6地点中3地点，鳴瀬川流域6地点中2地点，名取川流域6地点中4地点で環境基準を達成した。

全窒素については，鳴瀬川流域の海域3地点中2地点で環境基準を達成した。

全りんについては，鳴瀬川流域の湖沼・海域で4地点中1地点，名取川流域の湖沼3地点中1地点で環境基準を達成した。

表Ⅱ-2-(1) 公共用水域水質測定結果 (平成29年度)

(単位: mg/L)

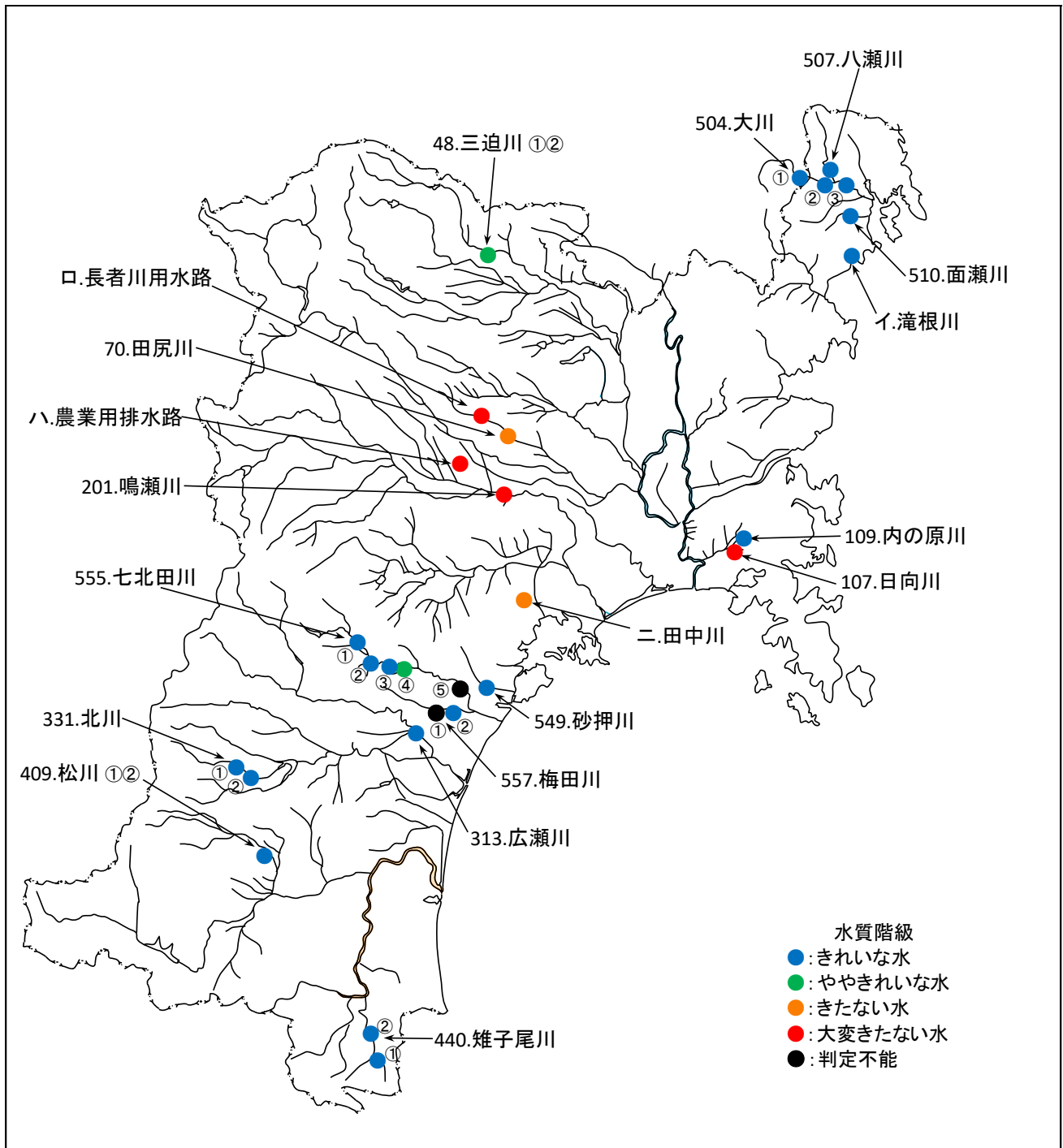
流域	区分	水域名	測定地点名	BOD		COD		全窒素		全りん		
				測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	測定値	基準値	
北上川流域	河川	金流川	小畑橋	2.2	2.0							
		有馬川上流	宇南田橋	1.1	2.0							
		北上川(4)	登米大橋(登米)	0.8	2.0							
		旧北上川上流	神取橋(和淵)	1.1	2.0							
		旧北上川下流	門脇	0.9	3.0							
		迫川上流・二迫川上流及び三迫川上流	花山ダム流入部	0.5	1.0							
			鍛冶屋橋	0.5	1.0							
		洞万橋(栗駒ダム)	0.5	1.0								
		迫川中流	岩柳	1.0	2.0							
		迫川下流	西前橋(ニツ屋)	1.5	3.0							
		江合川上流	轟橋(轟)	0.5	1.0							
		江合川中流	清水閘門	0.7	2.0							
		江合川下流	及川橋(短台)	1.1	3.0							
		出来川	小牛田橋	2.6	5.0							
		大崎市古川地区内	新堀サイホン入口	1.9	5.0							
		定川全域	定川大橋(河口)	1.1	5.0							
		湖沼	栗駒ダム	ダムサイト			1.6	1.0	0.13	-	0.016	-
	花山ダム		ダムサイト			2.9	1.0	0.16	-	0.015	-	
	鳴子ダム		ダムサイト			1.7	1.0	0.24	-	0.015	-	
	海域	伊豆沼	伊豆沼出口			13	5.0	1.0	-	0.11	-	
		長沼	長沼出口			7.1	5.0	0.43	-	0.032	-	
		石巻地先海域(甲1)	工業港入口			3.2	8.0	0.29	-	0.037	-	
		石巻地先海域(甲2)	雲省野海岸沖H-1			6.9	8.0	0.30	-	0.038	-	
		石巻地先海域(乙1)	長浜沖N-2			1.7	3.0	0.11	-	0.016	-	
		石巻地先海域(乙3)	雲省野海岸沖H-2			4	3.0	0.27	-	0.026	-	
	海域	石巻地先海域(丙)	工業港沖K-3			2.2	2.0	0.15	-	0.017	-	
			雲省野海岸沖H-3			3.3	2.0	0.25	-	0.025	-	
鳴瀬川流域	河川	筒砂子橋		0.6	1.0							
		鳴瀬川上流	唐府沢川最下流	0.5	1.0							
			漆沢ダム流入部(鳴瀬川)	0.5	1.0							
		鳴瀬川中流	感恩橋(南郷)	1.2	2.0							
		鳴瀬川下流	小野橋(小野)	1.2	3.0							
		吉田川上流	魚板橋	0.8	2.0							
		吉田川下流	善川橋	1.3	3.0							
			二子屋橋(鹿島台)	1.3	3.0							
		鶴田川	下志田橋(サイホン)	2.5	5.0							
		高城川	明神橋	1.4	5.0							
		新町川	常盤橋	1.1	5.0							
	砂押川上流	多賀城堰	2.0	5.0								
	砂押川下流	念仏橋	1.2	5.0								
	貞山運河	貞山橋	1.2	5.0								
	湖沼	漆沢ダム	ダムサイト			2.8	1.0	0.14	-	0.024	-	
		南川ダム	ダムサイト			3.1	3.0	0.32	(0.20)	0.016	0.010	
	海域	石巻地先海域(丙)	鳴瀬沖			3.5	2.0	-	-	-	-	
		松島湾(甲)	港橋			3.2	8.0	0.67	0.60	0.099	0.050	
		松島湾(乙)	西浜			1.2	3.0	0.26	0.30	0.039	0.030	
		松島湾(丙)	桂島			2.7	2.0	0.15	0.30	0.025	0.030	
		仙台港地先(丙)	菖蒲田前-1			2.4	2.0	-	-	-	-	
	その他の地先海域	桂島海水浴場			2.3	2.0	-	-	-	-		
	名取川流域	河川	七北田川上流	七北田橋	1.6	2.0						
			七北田川中流	福田大橋	1.7	3.0						
			七北田川下流	高砂橋	2.0	5.0						
			梅田川	福田橋	2.0	5.0						
			名取川上流	いもくぼ橋	0.5	1.0						
北川橋				0.5	1.0							
北向橋				0.5	1.0							
深野橋				0.5	1.0							
名取川中流			余方(栗木橋)	0.8	2.0							
名取川下流			関上大橋	0.9	3.0							
策川			名取川合流前	1.1	5.0							
広瀬川(1)			鳴合橋	0.6	2.0							
広瀬川(2)			三橋	1	3.0							
大倉川			滝の上橋	0.5	1.0							
大倉川			最下流	0.6	1.0							
増田川上流			薬師橋(ダム流入部)	0.5	2.0							
増田川中流			小山橋	1	3.0							
増田川下流		毘沙門橋	1.2	5.0								
下掘用水路		境橋	1.1	5.0								
川内沢川		河内橋(筋違橋上流)	1.2	3.0								
湖沼		釜房ダム	ダムサイト			2.3	1.0	0.46	(0.20)	0.018	0.010	
		櫛水ダム	ダムサイト			4.2	3.0	0.45	-	0.020	-	
		大倉ダム	ダムサイト			3.0	1.0	0.14	(0.20)	0.008	0.010	
		七北田ダム	ダムサイト			3.3	3.0	0.42	(0.20)	0.027	0.010	
海域		仙台港地先海域(甲)	内港-4			2.5	8.0	0.27	-	0.030	-	
		仙台港地先海域(乙)	外港-3			0.8	3.0	0.17	-	0.014	-	
			蒲生-3			0.9	3.0	0.44	-	0.029	-	
		御殿崎-1			1	3.0	0.13	-	0.018	-		
		仙台港地先海域(丙)	御殿崎-2			2.3	2.0	0.13	-	0.015	-	
荒浜-3					2.3	2.0	0.20	-	0.014	-		

注1 測定値とは公共用水域水質測定結果による75%値(BOD・COD)又は年平均値(全窒素・全りん)で、着色部分は環境基準超過を示す。

注2 湖沼全窒素の環境基準は当分の間適用しない。

注3 西浜、御殿崎-1のCOD値はアルカリ告示法で実施。

また、平成29年度の全国水生生物調査は、北上川流域内では6か所、鳴瀬川流域内では3か所、名取川流域内では11か所で開催された。この調査は、河川の水質を総合的に評価するため、水生生物を指標として水質を4つのレベルに分けて判定するもので、環境省と国土交通省が一般市民の協力を得て実施している。

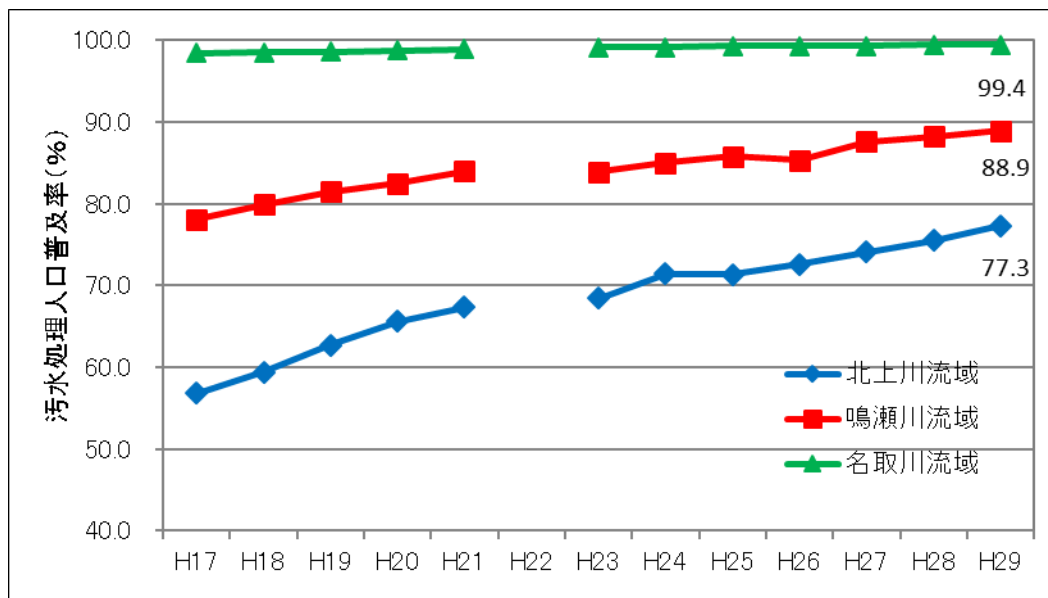


図Ⅱ-2-(1)-1 全国水生生物調査における調査地点等（宮城県内）

流域内では、下水道，農業集落排水施設，漁業集落排水施設等の集合処理施設や合併処理浄化槽等の個別処理施設の整備が進められている。

流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化は以下のとおりであり，年々上昇傾向にある。

なお，平成22年度の値は東日本大震災の影響により集計されていない。



注1 北上川流域について，石巻市，大崎市，東松島市，美里町の一部で流域外を含む。

注2 鳴瀬川流域について，東松島市，大崎市，美里町の一部で流域外を含む。

図Ⅱ-2-(1)-2 流域ごとの汚水処理人口普及率の経年変化

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体）。

◆北上川流域での取組◆

1) 水生生物による簡易水質調査

【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

水生生物を調べることで，水質状況を評価しながら，河川愛護の認識を深めることを目的として，小学生を対象に，江合川・内の原川の水辺に生息する水生生物を調査し，水質について学んだ。



2) 水生生物による水質調査【石巻市ほか】

水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ることを目的として、市内の幼児、小・中学生を対象に、皿貝川の水辺に生息する水生生物調査を実施し、水質について学んだ。



3) クリーンアップ湖沼群清掃活動【登米市環境市民会議ほか】

登米市の重要な河川や湖沼となっている長沼、長沼川及び平筒沼において、豊かな自然環境の保全と環境美化のため、清掃活動を実施し、合計 320 人が参加し、740kg のごみを回収した。



4) 北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動【特定非営利活動法人環境生態工学研究所ほか】

北上川の上流域である岩手県八幡平市の旧松尾鉱山跡地で、アキグミやナナカマドの苗を 3,000 m²に 912 本を植樹し、また下流域である石巻市北上町の河口域で、被災してヨシが生えなくなった湿地に対して、ヨシ株を約 300 m²に約 450 株の移植活動を行った。



5) あつまれ！鳴子ダム・おおさき生きものクラブ

【特定非営利活動法人鬼首山学校協議会ほか】

地域内外の住民に対して、水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場や豊かな生態系やその大切さを知る機会を提供した



6) 環境美化活動【日本製紙株式会社 石巻工場】

東日本大震災後、石巻湾周辺では、空き地が多くなっており、工場周辺の廃棄物の不法投棄が数多く見受けられることから、清掃活動を行った。



7) 子ども総合体験学習、めだかつこクラブ、こどもサミット、災害訓練研修

【特定非営利活動法人ひたかみ水の里】

身近にある北上川や北上運河の自然の豊かさを感じるため、子ども達への自然体験活動やこどもサミットの開催、小学校への総合学習支援としてカヌー体験や水難救助訓練を行った。



◆鳴瀬川流域での取組◆

8) 環境美化活動【多賀城市ほか】

砂押川の水辺環境保全を目的に、市内の個人及びボランティア団体等が行う地域の清掃活動に対するごみ袋の支給及びごみの回収を行った。

9) 江合川・鳴瀬川堤防除草作業【大崎市ほか】

堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草（22,300 m²）し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与した。小まめな除草作業によって、害獣・害虫の発生が抑制され、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持できた。



10) 河川清掃【富谷市河川愛護会】

富谷市内を流れている竹林川、宮床川、西川、明石川流域の24,400 m²について、参加者延べ212人で雑草を除草し、河川流域の衛生環境維持に努めた。

11) しちがはまクリーンサポートプログラム，巡回監視・回収【七ヶ浜町ほか】

海岸清掃等ごみ拾い活動を行い，海浜を美しく保つとともに，住民・来訪者への意識啓発を図った。また，ごみのごみを呼ぶ状況を作らないように，早期にごみ拾い活動を行い，活動回数計 107 回，延べ 1,400 人の参加により，ごみ袋 1,397 袋分を回収した。



12) 河川清掃【大衡村河川愛護会ほか】

良好な河川の維持管理を実施することにより，降雨災害などの天災時の被害を防止し，地域住民の福祉の向上に寄与するため，吉田川の支流である善川，埋川，榎田川等で雑草木の刈り払いを行った。



13) 河川清掃【色麻町河川愛護会ほか】

河川清掃を通じ，降雨災害などの天災時の被害を防止し地域住民の共同の福祉を増進するため，花川，深川，保野川，長谷川，河童川等の雑草木の刈り払いを実施した。



14) ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施【株式会社一ノ蔵ほか】

農薬や化学肥料にたよらない酒米栽培方法の確立を目的として，環境保全型酒米栽培，鳴瀬川からの用水によるふゆみずたんぼの実施，生きもの調査を実施した。



15) 海藻を活用した里山・里海創生【特定非営利活動法人環境生態工学研究所ほか】

東日本大震災で消滅した海藻（草）の藻場を再生するため、鳴瀬川上流及び松島湾において、アマモの移植・種まき、アカモクの適正環境の整備と藻場の再生活動を実施した。



16) 漁場環境保全推進事業（鳴瀬川における水質調査及び生物相調査）

【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場ほか】

鳴瀬川の河川環境を把握するために、水質調査（水温・pH・DO・透視度・流速）と生物相調査（魚類・底生生物・付着藻類）を行った。

年	～2000		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017																
	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6																
サケ科	ヤマメ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
コイ科	イwana		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ウグイ・マルタウグイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	カマツカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	オイカワ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ヒワカレイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ニオイ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	アブラハヤ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	タイリクバラタナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	モツゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	ゲンゴロウナ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
メダカ科	メダカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	タモロコ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	モロコシ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	タナゴ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
キウリウ科	アユ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ワカサギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
鯉科	ウナギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	カシカ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ドジョウ科	ドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	シマドジョウ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
サクラソビ科	オオクチバス		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	オオクチバス		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
ハゼ科	オホシロギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	シマシロギ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	トウヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ジュズカケハゼ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ヨシノボリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	ウキゴリ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
個数		22	13	10	13	10	10	11	15	12	9	10	12	10	7	7	8	10	9	11	12	9	8	9	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5

◆名取川流域での取組◆

17) 水生生物による簡易水質調査【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

水生生物を調べることで、水質状況の評価しながら、河川愛護の認識を深めることを目的として、小学生を対象に、広瀬川の水辺に生息する水生生物を調査し、水質について学んだ。



18) 広瀬川1万人プロジェクト（一斉清掃）【広瀬川1万人プロジェクト実行委員会】

杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、広瀬川流域で春季と秋季に一斉清掃を行った。春季と秋季の開催で、合計3,317人が参加し、ゴミ袋491個分のごみを回収した。



19) 青下ダム周辺清掃【仙台市ほか】

水源保全を目的に、青下ダム周辺の清掃活動を、市民との協働により 58 人が参加し、実施した。



20) 水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動

【キリンビール株式会社仙台工場ほか】

水源地の環境保全として釜房ダム水源地である小屋沢山麓国有林（8.87ha）の下草刈りと枝打ち活動を実施したほか、工場周辺の定期的な清掃活動での自然保護、震災で被災した沿岸地区の防災林再生のため黒松等を植林するボランティア活動を行った。



21) 地域環境と生き物調査等の学習支援活動（仙台市立南小泉小学校）

【特定非営利活動法人あぐりねっと21】

地域環境と生き物調査等の学習支援活動を行うため、仙台市立南小泉小学校の児童を対象に、七郷堀の流量観測と用水施設の見学、七郷堀の水を利活用してきた地域の生活についての学習、荒浜・大沼付近での環境調査などを実施した。



22) 広瀬川1万人プロジェクト【特定非営利活動法人水・環境ネット東北ほか】

広瀬川の流域一斉清掃において、実行委員として、広瀬川の大橋付近（春）、八本松（秋）会場の担当（世話人）を行い、清掃活動を行った。



23) 貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり

【特定非営利活動法人水・環境ネット東北ほか】

貞山運河と新浜の沿岸部の現況を把握し、復興まちづくりの魅力を掘り起こすため、貞山運河や新浜において、渡し船、Eボード体験等の活動を行った。



◆複数流域にまたがる取組◆

24, 25) 水質汚濁対策連絡協議会による活動 **北上** **鳴瀬** **名取**

【北上川、江合川及び鳴瀬川、名取川水系水質汚濁対策連絡協議会ほか】

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた通報訓練、現地対応訓練、河川ごみ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。



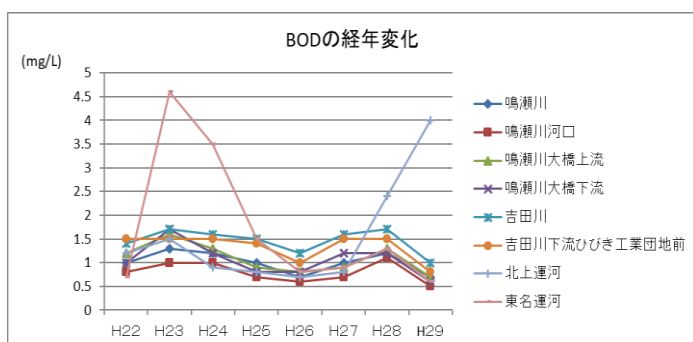
26) 水生生物調査【多賀城市】 **北上** **鳴瀬** **名取**

砂押川及び七北田川の水質汚濁対策及び河川環境の保全を図るため、河川の水質汚濁防止のための連絡調整や水質事故に備えた通報訓練、現地対応訓練、河川ごみ対策及び水質汚濁対策に関する啓発活動を行った。

砂押川		カニ類					ヨコエビ類		マハゼ
ヤマトシジミ	タニシ類	アシハラガニ	アリアケモドキ	オオヒライソガニ	手長エビ	シミズメリタヨコエビ	フサゲモクス		
2	1	2	5	1	5	1	1	2	
ヌマチチブ	ヨシノボリ	ヌマガレイ	マシジミ	ゴカイ					
5	1	21	1	6					
七北田川		アメンボ類			ドジョウ	ヤゴ類			
コオニヤンマ	ヤマトシジミ	ボラ	アメンボ	ヒメアメンボ		ヤマサナエ	ミヤマカリトンボ	ハグロトンボ	
3	2	2	1	1	1	1	1	2	
エビ類		オオヒライソガニ	ヌマチチブ	クロコ	ヌマガレイ				
5	8	3	4	1	1				

27) 平成 29 年度公共用水域水質調査【東松島市】 **北上** **鳴瀬** **名取**

東松島市内の公共用水域における水質の現状把握のため、鳴瀬川、吉田川、北上運河、東名運河の市内 8 地点で水質検査（BOD、透視度、pH、DO、大腸菌群など）を実施した。



28) 日本型直接支払交付金（うち環境保全型農業直接支払交付金）北上 鳴瀬 名取

【環境保全型農業実践グループほか】

化学肥料，化学合成農薬の5割低減の取組とセットで，目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体（グループ）等を支援し，農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全を図ることを目的に，平成29年度は「カバークロープ（緑肥）」，「有機農業」，「堆肥施用」，「冬期湛水管理」の取組が16市町村，取組件数141件，取組面積4,461haで実施された。

29) みやぎスマイルリバー・プログラム【スマイルサポーター（総称）ほか】

北上 鳴瀬 名取

県管理河川におけるボランティア活動を支援し，ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して，住民参加のまちづくりを図るため，一定の要件を満たす団体をスマイルサポーターに認定している。（平成29年度末認定団体数；130団体）



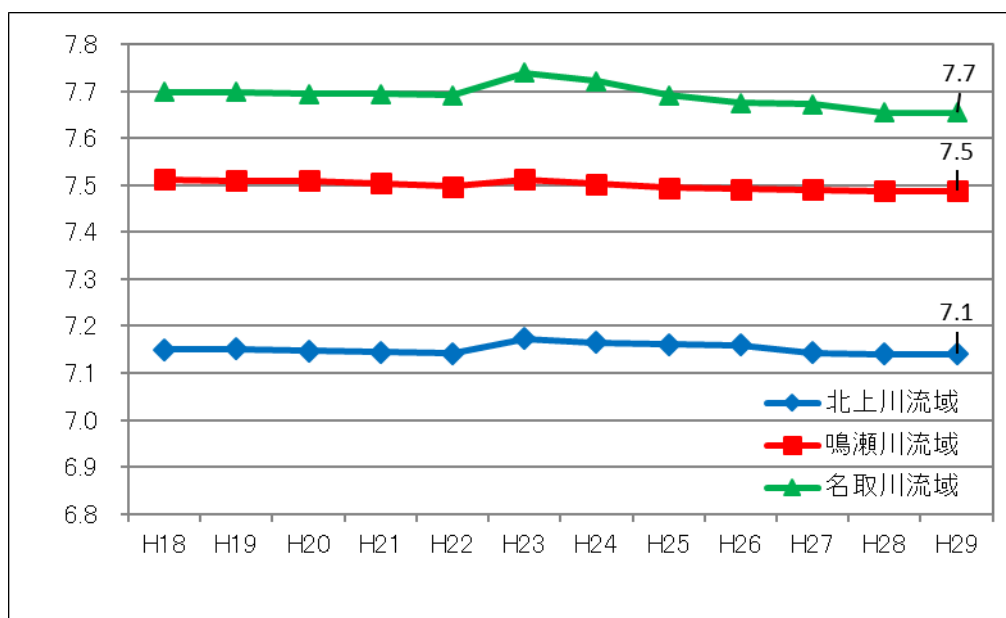
30～32) 甦る水環境みやぎ【宮城県下水道課】北上 鳴瀬 名取

県民が快適な生活を営むことができるよう，排水を下水道等の施設によって適正に処理する割合を向上させると共に，良好な放流水質を確保することで「更に生きる水」として甦らせ，循環型の豊かな水環境を形成しようとするもので，平成22年の改訂時に設定された平成32年度末の短期目標を目指して各種事業を実施した。

(2) 豊かな流れ

流域ごとの土地利用区分を基に計算した蒸発散量を差し引いたもののうち、河川へ流出する割合のことを流出係数という。

この流出係数から地下水かん養指標を算出しており、望ましい値としている森林(0.4)を10としたとき、各流域の指標値は下図のとおりであり、ほぼ横ばいとなっている。



注1 北上川流域について、石巻市、大崎市、東松島市、美里町の一部で流域外を含む。

注2 鳴瀬川流域について、東松島市、大崎市、美里町の一部で流域外を含む

図Ⅱ-2-(2) 森林(0.4)を10としたときの地下水かん養指標値の経年変化

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである(【 】内は報告団体又は事業主体)。

◆北上川流域での取組◆

33) 林業体験，森林ふれあい教室等【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署ほか】

森林の整備・保全への国民参加の促進を目的とし、森林整備活動を栗原市(0.1ha(植付))及び石巻市(0.058ha(下刈))で、小学生を対象に森林教室を石巻市で実施し、森林・林業に関する普及活動を行った。



◆鳴瀬川流域での取組◆

34) 野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」

【野蒜築港ファンクラブほか】

野蒜築港に関する生涯学習を啓発し、地域資産としての保全活動に努めることを目的に、築港跡案内、定期総会における講演会開催、ファンクラブ通信を通じて情報発信に努めた。



35) 身近な水環境全国一斉調査ほか【特定非営利活動法人宮城県河川環境研究会ほか】

身近な水環境全国一斉調査に参加し、水質調査結果を水環境マップ作成のために情報提供したほか、小学校での総合学習支援、生き物調査や河川の源流探訪を行った。



◆名取川流域での取組◆

36) 作並かっぱ祭り（親水イベント）【作並かっぱ祭り実行委員会】

広瀬川上流域の魅力を活かした水に親しめるイベントを開催し、子どもたちに川の魅力と危険性を伝え、河川環境に対する関心の高揚を図るため、広瀬川支流の新川にて川遊び、ニジマスつかみ取り、スイカ割り等を実施し、381名が参加し、協働団体数も29団体にのびた。

市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置付けられている事業である。



37) 広瀬川で遊ぼう（親水イベント）【広瀬川で遊ぼう実行委員会】

広瀬川下流域の魅力を活かした水に親しむイベントを開催し、河川環境に対する関心の高揚を図るため、手漕ぎボード、Eボード、ペットボトルロケット作りなどを広瀬川宮沢緑地で実施し、3日間で8,500名が参加し、協働団体数も18団体にのぼった。

市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置付けられている事業である。



◆複数流域にまたがる取組◆

38, 39) 森林保全整備事業等 北上 鳴瀬 名取

【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、仙台森林管理署】

国有林野施業実施計画に基づく機能類型、施業群等に応じた生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進及び保安林の適正な整備による水源かん養機能の維持増進のため、大崎市、栗原市、登米市及び石巻市内の国有林面積211ha、加美町、色麻町及び大和町内国有林面積58haに対して、森林整備や保安林の適切な整備を行った。



40) 出前講座【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】北上 鳴瀬 名取

洪水の歴史や水害への備えについて、地域住民への理解を深めるため、北上川及び鳴瀬川水系内の小中学校、高校及び町内会を対象として、環境学習及び防災学習などの講座を行った。



(3) 安全な流れ

河川整備計画等に基づき、災害復旧事業、河川改修事業、ダム建設事業を継続的に実施している。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体）。

◆名取川流域での取組◆

41) 出前講座【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

洪水の歴史や水害への備えについて、地域住民への理解を深めるため、名取川流域の市民センターや町内会で講座を行った。



(4) 豊かな生態系

多様性の高い森林整備等の推進や身近な生き物の調査など、身近な緑空間の保全と創出・ふれあいに向けた取組が行われている。

流域内における関係団体等の取組事例は次のとおりである（【 】内は報告団体又は事業主体）。

◆北上川流域での取組◆

42) 北上川水系水辺現地調査（底生生物）

【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

北上川水系における底生生物の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、底生生物の生息状況、重要種の分布状況等を確認した。



43) 平成 29 年度伊豆沼・内沼ブルーギル防除事業【環境省東北地方環境事務所】

ブルーギルの有効な防除技術を確立することを目的として、定置網等を用いた捕獲により生息分布の把握を行った。また、籠設置により特定外来生物を 764 匹駆除した他、ブルーギルの誘引効果に着目し罠(おとり)付き籠の試験を行った。



44) 蕪栗沼探検隊，自然観察会，動植物モニタリング調査

【特定非営利活動法人蕪栗ぬまっこくらぶほか】

蕪栗沼遊水地や周辺の田んぼにおいて、毎月 2 回、渡り鳥や魚、植物、昆虫などのテーマを決めて自然観察会を実施した。また、生き物観察に必要な教材を作成して配布したほか、清掃活動や除草作業を実施した。



45) 伊豆沼・内沼上流域のため池のオオクチバス駆除【ナマズのがっこう】

ため池でオオクチバスの生息を確認したので池干しによる駆除を実施して 233 尾のオオクチバスを駆除し、在来の生態系の復元を図ることができた。



46) 伊豆沼・内沼自然再生事業【宮城県自然保護課】

在来生物の減少、外来魚による被害等があることから、沼の自然環境の劣化があることから、自然再生推進法に基づく自然再生事業を実施し、多様な生物が生息、生育する淡水湖の生態系の再生を目指すため、協議会の開催、自然再生事業としてヨシ・ハスの刈取りや外来生物駆除、水質改善効果検討調査等を実施した。



47) 田んぼの学校 (営農体験, 生きもの調査) 【広瀬ふるさと保全会ほか】

農地等に生息する生物調査や営農体験を通じた農村環境の学習を目的として、地元小学校や地域住民と協働で、田んぼの生き物調査や水質調査、田植えや稲刈り体験を実施した。



48) メダカの生態系保全活動 (メダカの放流・捕獲)

【下刈敷地区環境保全活動組織ほか】

多数生息していたメダカの復活を目指し、地元の小学校4年生を対象にして、メダカの学習会 (メダカを水田に放流, 捕獲) を実施した。



49) 田んぼの学校 (生きもの調査, 水質調査)

【宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所ほか】

農業・農村が持つ役割について、次世代を担う子供たちの理解を深めるとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的として、地元小学校や地域住民と協働で、田んぼの生き物調査や水質調査を実施した。



50) 生き物調査 【津山農地水環境保全隊ほか】

農村環境保全活動の一環であり、生き物調査を通じた地域住民との交流、自然環境の学習及び子供の健全育成を図るため、地域の小学生と田んぼ周辺の生き物調査や生き物の見分け方学習を実施した。



◆鳴瀬川流域での取組◆

51) 東日本大震災からの復興と森林の再生

【林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署】

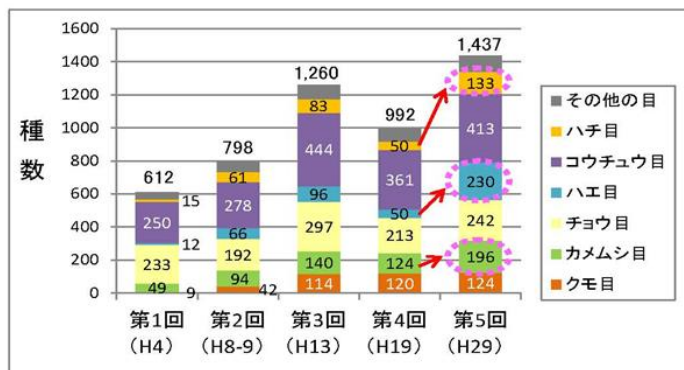
東日本大震災により失われた海岸防災林の再生に向けて、基盤造成を実施後、各種団体等と協定を締結し、国民参加による森林づくりを行っており、東松島市7団体と協定を締結し、1.16haの植樹を実施した。



52) 鳴瀬川水系水辺現地調査（陸上昆虫類）

【国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所】

鳴瀬川水系における陸上昆虫類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、陸上昆虫類の生息状況、重要種の分布状況等を確認した。



53) 水源のため池と小川の豊かな自然を守る地域ぐるみの取り組み

【特定非営利活動法人シナイモツゴ郷の会ほか】

流域の豊かな自然を地域ぐるみで守り次世代へ継承することを目的とし、小学生や地域住民と協働したシナイモツゴの放流会、外来種の防除、小川の魚類調査及びシンポジウムの開催などを実施した。



54) 色麻小学校学習田「田植え・稲刈り」【色麻町立色麻小学校ほか】

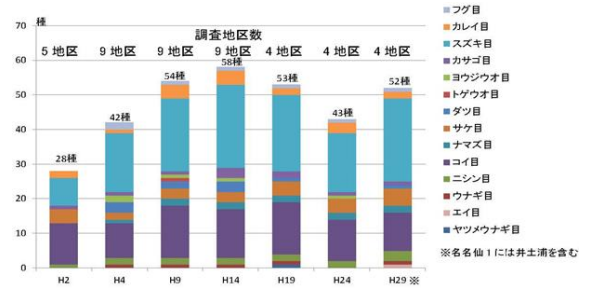
色麻小学校の生徒を対象として、農業農村の多面的機能（生物多様性保全機能）の大切さを学ぶために田植え、稲刈り作業の体験のほか、田んぼの生き物調査を実施した。



◆名取川流域での取組◆

55) 名取川水系水辺現地調査（魚類）【国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所】

名取川水系における魚類の生息状況を把握し、河川管理上の基礎資料とするため、魚類の生息状況の分布状況、重要種の分布状況等を把握した。



56) 協定締結による国民参加の森林づくり【林野庁東北森林管理局仙台森林管理署】

多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進のため、協定締結団体（計8団体、協定面積530ha）において下草刈り、枝打ちなどの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組が実施された。



57) 名取の海岸再生を目指す「海岸お花畑づくり」事業

【特定非営利活動法人名取ハマボウフウの会ほか】

東日本大震災で生き残った海浜植物を甦らせ、壊滅的被害を受けた名取の海岸環境を回復し、次世代へ継承していくことを目的とし、ハマボウフウの移植会、石狩中&閑上中海岸植栽交流会、高校生夏のボランティア体験受入などの活動を実施した。



58) 増田川の良さを知り、きれいで親しみの湧く取り組み【キラキラパルク増田西】

地域の歴史を知り、よき伝統や文化・地域の宝を次世代に敬称することを目的とし、増田川においてゴミ清掃活動、フォーラム及び地域の子ども達を対象に体験会を実施した。



59) 漁業環境保全推進事業（広瀬川におけるアユの遡上量調査）

【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場ほか】

広瀬川の天然アユの遡上状況を把握するため、投網を用いてアユを採捕し、遡上量を把握し、その結果を宮城県のホームページで公開した。



◆複数流域にまたがる取組◆

60) みやぎの里山林協働再生支事業【宮城県自然保護課ほか】北上 鳴瀬 名取

企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備を促進するため、森林づくり活動を行おうとする企業等と、活動の場を提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援した。これまで4市町村で約50haの事業が実施された。



61) 百万本植樹事業【宮城県自然保護課】北上 鳴瀬 名取

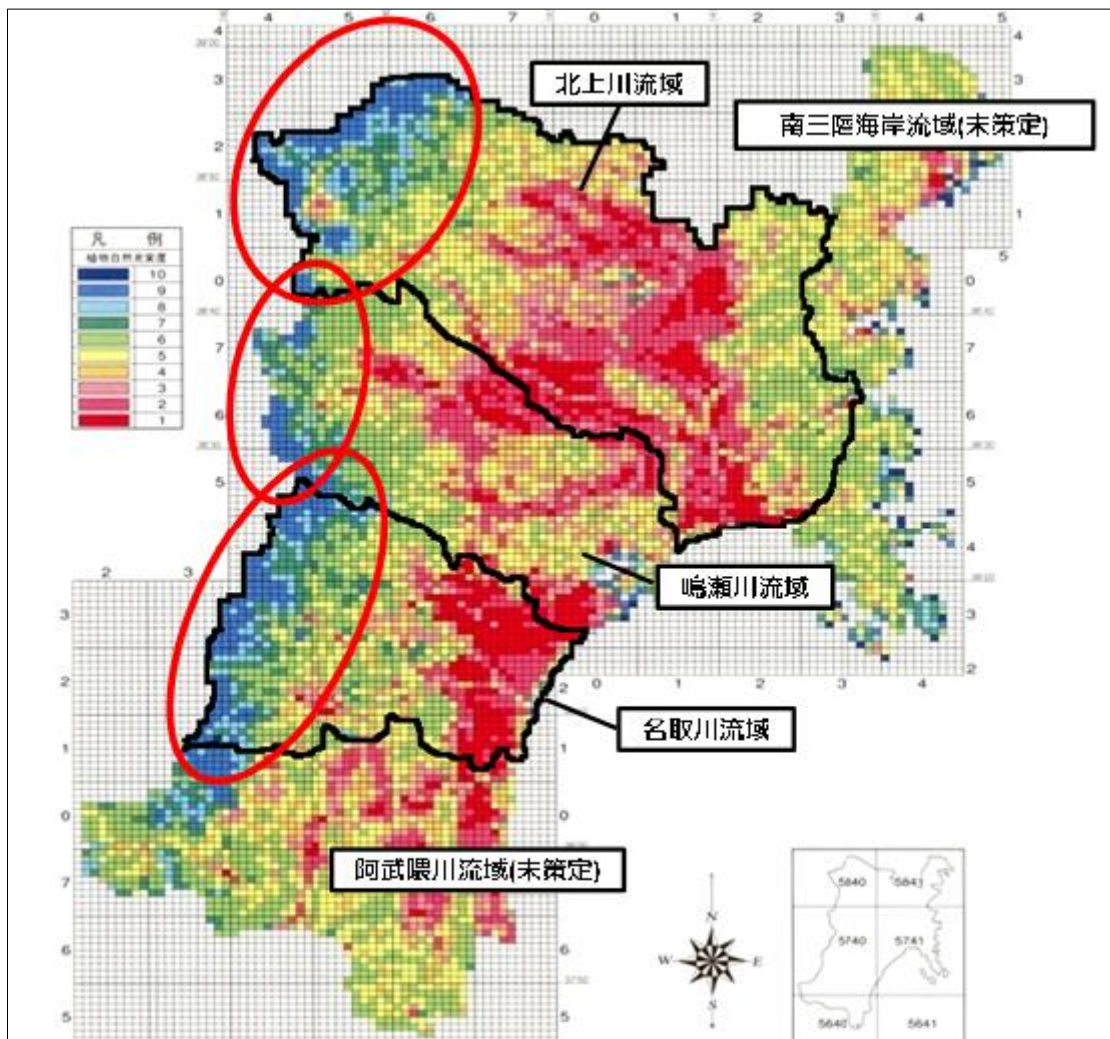
緑豊かな県土と潤いのある生活環境を創造し、県民の緑化活動への積極的な参加を促進するため、5市町村の10箇所で、計699本の緑化木及び植樹用資材を配布した。



3 水道水源特定保全地域の指定

流域の健全な水循環を保全するため、ふるさと宮城の水循環保全条例において、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良好な水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定できるとされている。

そこで流域の水循環の出発点である重要な水源かん養機能（降水を土壤に浸透・保水させて、その後、時間をかけ河川へ水を供給する機能）を有しており、生態系が安定し、生命活動が盛んな天然又はそれに近い山間部の森林地域として、鳴瀬川流域は大和町、色麻町、加美町の一部を平成 22 年 2 月、北上川流域で栗原市、大崎市の一部を、名取川流域では仙台市、川崎町の一部を平成 24 年 2 月に指定している。



注 1 3 流域の指定区域は、いずれも県西部の奥羽山脈付近に集中しており、指定区域の 70%以上は国有林である。

注 2 地域内で開発事業を実施する場合は、条例に基づく届出が必要となる場合がある。

注 3 詳細な区域は、県環境対策課のホームページを参照のこと。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo-t/suidousuigen.html>

図 II - 3 水道水源特定保全地域

4 流域水循環計画推進会議の開催

流域の健全な水循環の保全を推進するためには、県民、民間団体、NPO法人、事業者、行政機関等の各主体が、それぞれの立場に応じた役割分担のもと、自主的・積極的かつ連携した水循環保全施策に取り組む必要がある。

そのため、平成29年度は各流域で活動している民間団体や行政機関等を参集し、推進会議を開催した。この会議では、実際に現地の流域に足を運び、北上川流域において河川堤防災害復旧事業の視察やNPO法人ひたかみ水の里が活動しているカヌー体験、また、鳴瀬川流域において野蒜築港ファンクラブが活動している野蒜築港跡の視察を行うなど、流域の状況や会議構成員が活動している内容を体験し、確認した。



会議風景



河川堤防災害復旧事業視察
(宮城県東部土木事務所)



カヌー体験 (NPO 法人ひたかみ水の里)



野蒜築港跡視察 (野蒜築港ファンクラブ)

5 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、取組による水循環の健全性を把握するため、流域ごとに4つの要素に基づいて管理指標を設定し、定期的なモニタリングにより、管理指標の達成状況について点検することとしている。

平成28年度末現在の管理指標項目とそれぞれの流域の状況については、次のとおりであった。

(1) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は94%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況については、平成23年度は数値が一時的に好転したが、今年度は平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、管理指標である流出係数は土地利用面積を基に算出し、ほぼ横ばいの状況である。

「安全な流れ」の河川整備率は、ほぼ横ばいの状況である。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表Ⅱ-5-（1） 北上川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	94%	100%	100%	94%	100%	100%	100%	94%	
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
			環境基準点(海域)	33%	50%	100%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%
豊かな流れ	健全なかん養量	流出係数	流域市町村	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	54%	53%	54%	54%	54%	54%	54%	55%	55%	
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(旧北上川、江合川、迫川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

注1 表中の水生生物保全水質環境基準達成状況 H23 年値は、類型指定が H23.8.5 であるため、参考とする。

(2) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）は2地点とも環境基準を達成できておらず、海域（COD）の達成状況は昨年度と同様に、平年並みとなっている。

「豊かな流れ」については、鳴瀬川中流堰下流及び吉田川落合のどちらも正常流量を確保することができた。

「安全な流れ」の河川整備率については、平成21年度値から変化はなく、横ばいとなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は100%であり、絶滅危惧種の生息状況については前年度と同様となっている。

表Ⅱ-5-(2) 鳴瀬川流域の管理指標の状況

課題の分類	管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	
清らかな流れ	水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	93%	93%	100%	100%	100%	100%	100%	
		COD	環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	50%	0%
			環境基準点(海域)	33%	33%	33%	33%	60%	33%	33%	33%	33%	33%	33%	33%
豊かな流れ	河川流量(正常流量)確保状況	渇水流量(m ³ /s)	鳴瀬川中流堰下流 ※正常流量(非かんがい期4.0m ³ /s)	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	#	
			吉田川落合 ※正常流量(かんがい期1.5m ³ /s)	1.57	1.33	1.54	1.40	1.80	1.98	1.57	1.50	1.06	2.69	2.23	
安全な流れ	河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	71%	72%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	74%	
豊かな生態系	水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点(鳴瀬川, 吉田川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

注1 渇水流量：1年を通じて355日はこれより下らない流量（日流量年表上位から355日目の流量）。

注2 豊かな流れの観測データは、国土交通省吉田川落合観測所によるもので暦年のデータである。

「#」：鳴瀬川中流堰下流の渇水流量データは非公表（データ）となっている。なお、正常流量を上回っていることを確認している。

注3 表中のH28年の渇水流量は速報値（照査中）であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

注4 表中の水生生物保全水質環境基準達成状況H21年値は、類型指定がH21.5.29であるため、参考とする。

(3) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」について、河川（BOD）の環境基準達成率は100%であり、湖沼（COD）の環境基準達成状況は依然として改善はみられない。海域（COD）の達成状況は昨年度より低くなっている。

「豊かな流れ」については、名取川名取橋では正常流量を確保することができたが、広瀬川広瀬橋において正常流量を確保することができなかった。

「安全な流れ」の河川整備率については、データの精査により、昨年度と比べて低くなっている。

「豊かな生態系」の水生生物保全水質環境基準達成状況は、100%である。

表Ⅱ-5-（3）名取川流域の管理指標の状況

管理指標	管理項目	モニタリング地点等	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
水質環境基準達成状況	BOD	環境基準点(河川)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	95%	100%
		環境基準点(湖沼)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	COD	環境基準点(海域)	83%	67%	83%	67%	67%	67%	83%	83%	67%
河川流量 (正常流量) 確保状況 <small>※正常流量(2.5m³/s(9~10月)2.0m³/s(11月~8月))</small>	渇水流量 (m ³ /s)	名取川 名取橋	2.53	1.48	2.11	1.79	欠測	欠測	2.47	4.34	4.42
		広瀬川 広瀬橋	2.20	1.99	1.10	1.29	0.04	2.36	1.53	1.02	1.90
河川整備状況	河川整備率	管理区間河川	78%	79%	79%	79%	79%	81%	81%	81%	80%
水生生物保全水質環境基準達成状況	全亜鉛	環境基準点 (名取川, 広瀬川)	-	-	(100%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%

注1 渇水流量：1年を通じて355日はこれより下らない流量（日流量年表上位から355日目の流量）。

注2 豊かな流れの観測データは、国土交通省名取川名取橋及び広瀬川広瀬橋によるもので歴年のデータである。

注3 表中のH28年の渇水流量は速報値（照査中）であるため、後日公表される確定値と異なる場合がある。

注4 表中の水生生物保全水質環境基準達成状況H23年値は、類型指定がH23.8.5であるため、参考とする。

6 鳴瀬川水循環計画(第1期)の成果

鳴瀬川水循環計画の第1期計画は、平成21年3月に策定され、計画期間を平成20年度から平成29年度までの10年間として満了した。

第1期計画では、漆沢ダムと松島湾等の水域の水質改善を課題として水質汚濁メカニズムの解明や流入負荷量の削減等、水の効率的な使用及び適切な利水及び農業用水の適切な使用を課題として節水の普及啓発、新たな水資源の開発（二ツ石ダムの整備）及び農業水利施設の持続的な機能の発揮等、植物群落の保全を課題として森林の整備・保全や自然環境保全施策を実施した。

<資料編>

関係団体等の取組報告事例

表Ⅲ 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	主体	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分		
							北上	鳴瀬	名取
1	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	○			○	○		
2	水生生物による水質調査	石巻市 ほか	○			○	○		
3	クリーンアップ湖沼群清掃活動	登米市環境市民会議 ほか	○			○	○		
4	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 ほか	○	○		○	○		
5	あつまれ！鳴瀬ダム・おおさき生きものクラブ	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会 ほか	○			○	○		
6	環境美化活動	日本製紙株式会社 石巻工場	○			○	○		
7	子ども総合体験学習、めだかつクラブ、子どもサミット、災害訓練研修	特定非営利活動法人 ひたかみ水の里	○	○	○	○	○		
8	環境美化活動	多賀城市 ほか	○					○	
9	江合川・鳴瀬川堤防除草作業	大崎市 ほか	○			○	○		
10	河川清掃	富谷市河川愛護会	○			○	○		
11	ししがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	七ヶ浜町 ほか	○			○	○		
12	河川清掃	大衡村河川愛護会 ほか	○		○	○	○		
13	河川清掃	色麻町河川愛護会 ほか	○		○	○	○		
14	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施	株式会社一ノ蔵 ほか	○					○	
15	海藻を活用した里山・里海創生	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 ほか	○	○		○	○		
16	漁場環境保全推進事業（鳴瀬川における水質調査および生物相調査）	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場 ほか	○			○	○		
17	水生生物による簡易水質調査	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	○			○		○	
18	広瀬川1万人プロジェクト（一斉清掃）	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	○					○	
19	青下ダム周辺清掃	仙台市 ほか	○			○	○		
20	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場 ほか	○			○	○		
21	地域環境と生き物調査等の学習支援活動（仙台市南小泉小学校）	特定非営利活動法人 あぐりねっと21 ほか	○	○		○	○		
22	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北 ほか	○			○	○		
23	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北 ほか	○			○	○		
24	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○			○	○		
25	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 ほか	○					○	
26	水生生物調査	多賀城市	○			○	○	○	
27	市内の公共用水域における水質の現状把握	東松島市	○			○	○	○	
28	日本型直接支払交付金（うち環境保全型農業直接支払交付金）	環境保全型農業実践グループ等	○			○	○	○	
29	みやぎスマイルリバー・プログラム	スマイルサポーター（総称） ほか	○			○	○	○	
30	甕の水環境みやぎ（宮城県生活排水処理基本構想）	宮城県下水道課	○			○	○		
31	甕の水環境みやぎ（宮城県生活排水処理基本構想）	宮城県下水道課	○			○	○		
32	甕の水環境みやぎ（宮城県生活排水処理基本構想）	宮城県下水道課	○			○	○	○	
33	林業体験、森林ふれあい教室	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署 ほか	○			○	○		
34	野蒜築港を通じての「さらなる研究」、「文化の継承」、「遺産の保護」、「町の活性化」	野蒜築港ファンクラブ ほか	○			○	○		
35	身近な水環境全国一斉調査ほか	特定非営利活動法人 宮城県河川環境研究会 ほか	○			○	○		
36	作並かっぱ祭り（親水イベント）	作並かっぱ祭り実行委員会	○					○	
37	広瀬川で遊ぼう（親水イベント）	広瀬川で遊ぼう実行委員会	○					○	
38	森林環境保全整備事業等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署	○			○	○		
39	森林環境保全整備事業等	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署	○			○	○	○	
40	出前講座	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	○	○		○	○		
41	出前講座	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	○			○		○	
42	北上川水系水辺現地調査（底生生物）	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	○			○	○		
43	平成29年度伊豆沼・内沼ブルーギル等防除業務	環境省東北地方環境事務所	○			○	○		
44	蕪栗沼探検隊 自然観察会 動植物モニタリング調査	特定非営利活動法人 蕪栗ぬまっこらぶ ほか	○			○	○		
45	伊豆沼・内沼上流域のため池のオオクチバス駆除	ナマズのがっこう	○			○	○		
46	伊豆沼・内沼自然再生事業	宮城県自然保護課	○			○	○		
47	田んぼの学校（営農体験、生きもの調査）	広瀬ふるさと保全会 ほか	○			○	○		
48	メダカの生態系保全活動（メダカの放流・捕獲）	下川敷地区環境保全活動組織 ほか	○			○	○		
49	田んぼの学校（生きもの調査、水質調査）	宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 ほか	○			○	○		
50	生き物調査	津山農地水環境保全隊 ほか	○			○	○		
51	東日本大震災からの復興と森林の再生	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署	○			○	○		
52	鳴瀬川水系水辺現地調査（陸上昆虫類）	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所	○			○	○		
53	水源のため池と小川の豊かな自然を守る地域ぐるみの取り組み	特定非営利活動法人 シナイモンゴ郷の会 ほか	○			○	○		
54	色麻小学校習田「田植え・稲刈り」	色麻町立色麻小学校 ほか	○			○	○		
55	名取川水系河川水辺現地調査（魚類）	国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所	○			○		○	
56	協定締結により国民参加の森林づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署	○			○	○	○	
57	名取の海岸再生を目指す「海岸のお花畑づくり」事業	特定非営利活動法人 名取ハマボウフウ会 ほか	○			○	○		
58	増田川の良さを知り、きれいで親しみの湧く取組	キラキラバブル増田西	○			○	○		
59	漁場環境保全推進事業（広瀬川におけるアユの遡上量調査）	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場 ほか	○			○	○		
60	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県自然保護課 ほか	○			○	○		
61	百万本植樹事業	宮城県自然保護課	○			○	○	○	